

システム情報科学におけるアカデミックリテラシー

担当教員	富永敦子
対象	博士（前期）
科目群	情報アーキテクチャ領域, 高度 ICT 領域, メディアデザイン領域, 複雑系情報科学領域, 知能情報科学領域

授業概要

本授業では、学会での発表論文や学位論文を執筆するために必要なアカデミックリテラシー（関連文献の収集方法・管理方法, 研究論文の速読精読・要点整理, ライティングスキル）を学ぶ。また, 研究活動を行うにあたり, 研究者として守らなければならない研究倫理についても学ぶ。

各回の授業では, レクチャー, 個人ワーク, 学習者同士による推敲（ピアレビュー）を行う。個人ワークでは, パラグラフ・ライティングの記述パターンをもとに以下の文章課題に取り組む。

- 自分の研究テーマに関する動向を時系列で説明する（時間的順序）
- 自分の研究で用いている図（概念図, システム構成図など）を説明する（空間配置）
- 自分の研究に関する先行研究を, ある観点により分類して説明する（分類）
- 自分の研究に関する先行研究を比較する（比較）
- 専門用語を定義し, 具体例を挙げて説明する（定義, 具体例）
- 先行研究の結果に対して, 自分の意見を書く（事実と意見）
- 自分が行った実験・調査の結果をもとに考察を書く（事実と意見）

キーワード

文献収集・管理, 速読精読, ライティングスキル, 研究倫理

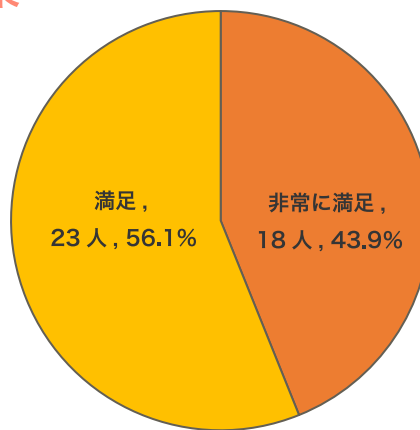
到達目標

- 自分の分野の論文（10 ページ程度）を読解し, 必要な情報を抽出し, 正しく引用できる。
- 自分の研究についてわかりやすく文章化できる。
- 学生同士で互いの文章を推敲し, コメントできる。
- 研究倫理を理解し, 研究倫理を意識しながら行動できる。

授業フィードバックアンケート結果

授業満足度

非常に満足	18 人	43.9%
満足	23 人	56.1%
コメントあり	0 人	0.0%
不満	0 人	0.0%



コメントあり, 0 人, 0.0%
不満, 0 人, 0.0%

授業フィードバックアンケート結果

来年度以降も続けてほしいこと（抜粋）

- 毎回紹介される具体例がとても分かりやすかった。講義→具体例→演習という流れが非常に理解しやすかったため、是非続けてほしい。
- 学生同士のピアレビューは続けていくべき。個人では発見できなかった課題を、他者との意見交換を通じて見つけることができた。
- ピアレビューは、自分の課題を客観視できる時間だから来年以降も取り入れるべきだと思いました。
- 課題に関して、受講生同士でピアレビューしながら、互いの文章をブラッシュアップできた点が良かった。
- Zoom を使って対面で実施することで、資料が見やすく、話が入ってきやすいです。
- zoom での授業進行で、見えづらいなどの問題がなくよかったです。授業内の説明もわかりやすかったです。
- 資料がわかりやすい上に演習等を通して、文章の書き方について深く学ぶことができた。
- 特にパラグラフ・ライティングや一文一義に則った文章の書き方の講義。
- 論文の書き方や研究倫理など、研究に役立つトピックを体系的に学ぶことができる点。特に、論文の書き方・読み方などは明示的に習うことがなかったため、参考になった。

履修者から後輩へのアドバイス（抜粋）

- 修士として研究成果をまとめたり言語化する上で必要な知識が詰まっているので、しっかりと受講して欲しいです。
- 卒論で苦しんだ部分を理解し、改善できる良い授業だと思います。
- 一文一義を徹底することで、抜け漏れのない文章を構成する力が養われるかと思います。その機会として本講義は有意義のため、意欲的に取り組むことをお勧めします。
- 今まで自分なりのスタイルで文章を書いていたが、論文を書く際の文章構成やテクニックなどの基本を学べるため、以前よりきれいな文章をかけるようになったと実感している。
- とても実のある講義でした。一度卒論や学会への論文を書き上げているからこそ、自分が論文を書く上での修正点がよく見つかると思います。
- 学会論文や修士論文を書く際の、書き方の方針となる知識を体系的に学ぶことができます。各種課題を十分に考えてこなし、学生同士のピアレビューに積極的に参加し、学んだことを実際に書く論文に反映させる、といったことをとおして、明快な文章を書く力を身につけられます。大学院の重要な講義のひとつです。

担当教員インタビュー

- Q** この授業を設計・実施する際のポイントを教えてください。
- A** 既存の文章をメタ的に読み解き、そこで学んだことを自身のライティングに活かせるようにしています。たとえば、査読付きの研究論文や先輩学生の文章を例にし、章立て、あるいは各章のパラグラフはどのような構成になっているか、パラグラフ内の文はどのように展開されているか等を読み解いていくと、なぜわかりやすいのか、なぜわかりにくいのかといった理由が明らかになっていきます。
- Q** この授業を担当していておもしろいところ、楽しいところを教えてください。
- A** 学生によるピアレビューが盛り上がっているところを見ると、こちらまで楽しくなります。ピアレビューで扱う文章は、学生自身の研究内容に関するものです。お互いの研究内容について熱心に議論しているところを見ると、彼らは本当に研究が好きなんだなと思います。彼らが書いた文章を通して、情報工学、情報デザイン、数理科学、認知科学、教育工学といった、幅広い分野の新しい研究内容を知ることができるのも楽しみの一つです。